

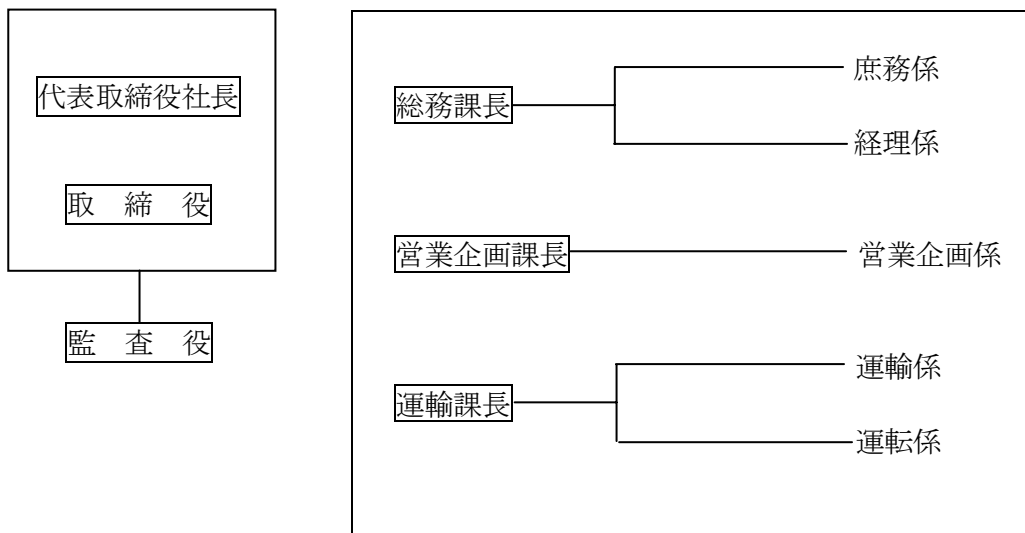
# 帆柱ケーブル株式会社

帆柱ケーブル株式会社は、鉄道事業法に基づく鋼索鉄道（ケーブル）事業等を営んでいます。

〔設 立〕	昭和32年3月1日
〔所 在 地〕	北九州市八幡東区大字尾倉1481番地の1 Tel 093-671-4761
〔目 的〕	市の観光資源である自然と夜景が楽しめる皿倉山頂エリアへの交通手段の提供。
〔事 業〕	鋼索鉄道（ケーブル）事業、その他の事業
〔資 本 金〕	1,683,000千円 ＜うち本市出資額 1,683,000千円（100.0%）＞
〔決 算 期〕	毎年3月31日
〔主 務 官 庁〕	国土交通省九州運輸局
〔本 市 所 管〕	産業経済局観光部観光・コンベンション課（Tel 093-322-3010）

## 1 法人の組織

### (1) 機構図



### (2) 役職員数

	人数	人数の内訳			平均年齢
		うち本市出向者	うち本市退職者	うちその他	
役員	12人	10人	1人	1人	60歳
職員	9人	0人	1人	8人	55歳

### (3) 役員名

〔代表取締役〕 内田 健一

〔取締役〕 古賀 敬三、江本 均、垣迫 裕俊、安藤 英和、藤澤 常憲、  
稲富 裕子、秦 勝則、柏木 修

〔監査役〕 奥 鶴雄、小松 真、吉田 茂人

## 2 事業の概要等

### (1) 鋼索鉄道（ケーブル）事業

- ① 安全輸送の確保及び快適な輸送を中心としたサービスの提供
- ② 観光振興事業（自主企画イベント）の展開
- ③ 観光客誘致のための広報活動

### (2) その他の事業

- ① スロープカーの運行
- ② 皿倉山頂展望台の管理運営

## 3 主な事業実績（平成22年度）

### (1) 営業の経過及び成果

#### ① 輸送人員

皿倉山スロープカー・皿倉山頂展望台の開業ブームが去った後の構造的減少がありましたが、1月の積雪による増やホテルへの優待券配布、福祉施設団体・保育所等に対する無料送迎サービス、旅行社等への売り込み・連携、夏の山頂ビアガーデンを始め、四季折々のイベントの実施、マスコミ・雑誌等への積極的なPR活動を行うなどの集客対策に努めた結果、帆柱ケーブルカーは前期比1.6%減の182,606人、皿倉山スロープカーは前期比5.2%減の149,056人となりました。

#### ② 営業損益

営業収益は、利用者は帆柱ケーブルカー、皿倉山スロープカーともに減少しましたが、皿倉山スロープカーの特別割引期間の廃止などにより115,462千円（前期比1.7%減）にとどまりました。

営業費は、コスト縮減に努めた結果、125,709千円（前期比8.5%減）となり、当期の営業損失は、10,247千円（前期比48.4%）と依然赤字ではありますが、大幅に改善されました。

#### ③ 経常損益

上記営業損益に営業外損益を加えた当期の経常損失は、9,069千円（前期比51.3%）となりました。

#### ④ 当期純損益

上記経常損益に特別損益及び法人税等を差し引いた当期純利益は、872千円（前期純損失8,692千円）と黒字に転換しました。

#### 4 市の関与の状況

(単位：千円)

区 分	平成21年度	平成22年度
出 資 金	1,683,000	1,683,000
補 助 金	11,000	11,000
委 託 料	30,924	29,180
貸 付 金 残 高	94,449	94,449

## 5 資産・収支の状況（平成22年度決算）

## (1) 貸借対照表

平成23年3月31日現在（単位：円）

科 目	金 額	科 目	金 額
（ 資 産 の 部 ）		（ 負 債 の 部 ）	
流動資産	80,391,036	流動負債	11,716,830
現金及び預金	36,130,865	買掛金	26,250
未収運賃	337,200	仮受金	7,215
未収入金	12,899,770	リース債務	1,427,991
商 品	1,261,307	未払費用	4,177,434
貯 蔵 品	29,729,631	未払法人税等	2,742,000
その他流動資産	32,263	未払消費税等	2,184,300
		預り金	203,640
		賞与引当金	948,000
固定資産	57,645,614	固定負債	108,440,317
鋼索鉄道事業固定資産	52,821,225	長期借入金	94,448,994
その他事業固定資産	4,761,169	リース債務	3,029,523
投資その他の資産	63,220	退職給付引当金	10,961,800
出 資 金	10,000		
長期前払費用	53,220	負債合計	120,157,147
		（ 純 資 産 の 部 ）	
		株主資本	17,879,503
		資本金	1,683,000,000
		利益剰余金	▲1,665,120,497
		その他利益剰余金	▲1,665,120,497
		繰越利益剰余金	▲1,665,120,497
		純資産合計	17,879,503
資産合計	138,036,650	負債・純資産合計	138,036,650

## (2) 損益計算書

自 平成22年4月 1日

至 平成23年3月31日 (単位：円)

科 目	金 額	
鋼 索 鉄 道 事 業		
営 業 収 益	77,715,395	
営 業 費	99,647,617	
営 業 損 失		21,932,222
そ の 他 事 業		
営 業 収 益	37,746,723	
営 業 費	26,061,686	
営 業 利 益		11,685,037
全 事 業 営 業 損 失		10,247,185
営 業 外 収 益		1,633,266
受 取 利 息 及 び 配 当 金	400	
雑 収 入	1,632,866	
営 業 外 費 用		454,681
支 払 利 息	445,686	
雑 支 出	8,995	
経 常 損 失		9,068,600
特 別 利 益		11,000,000
運 行 事 業 補 助 金	11,000,000	
特 別 損 失		556
固 定 資 産 除 却 損	556	
税 引 前 当 期 純 利 益		1,930,844
法人 税、住 民 税 及 び 事 業 税		1,059,000
当 期 純 利 益		871,844